

議決権行使レポート

証券コード 9008

会社名 京王電鉄

	賛成	反対	棄権
第1号議案 剰余金の配当の件	○		
第2号議案 取締役11名選任の件			
紅村 康 氏	○		
都村 智史 氏	○		
南 佳孝 氏	○		
山岸 真也 氏	○		
小野 正浩 氏	○		
井上 晋一 氏	○		
古市 健 氏	○		
仲岡 一紀 氏	○		
若林 克昌 氏	○		
宮坂 周治 氏	○		
常陰 均 氏	○		
第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件			
山内 暁 氏	○		
第4号議案 補欠の監査等委員である取締役1名の選任の件			
原田 喜美枝 氏	○		

上記の推奨をした理由

第1号議案 剰余金の配当の件 賛成

剰余金の処分は配当を貰うために一般的に賛成するのが良いとされている。ただ、ISSの基準にも記載されている通り、「十分な説明がなく、配当性向が継続的に低い場合、配当性向があまりに高く、財務の健全性に悪影響を与える場合」は考える必要がある。

配当性向は、ISSの基準で15%から100%だと賛成が推奨されているが、京王電鉄は2023年3月で37.2%と問題がない水準にある。ここ10年を見ても、20から30%付近を維持していて、安定しているといえる。よって賛成とした。

区分	第98期 2018年度	第99期 2019年度	第100期 2020年度	第101期 2021年度	第102期 2022年度
中間配当金 (12月)	25.0	25.0	20.0	20.0	20.0
期末配当金 (6月)	25.0	27.5	20.0	20.0	20.0 (予定)
年間計	50.0	52.5	40.0	40.0	40.0 (予定)

1株当たりの配当金の推移(単位 円)

第2号議案 取締役11名選任の件

新任である常陰氏を除く10名は、取締役会の出席率が100%であり、2022年3月決算の自己資本比率も41.1%であり業績的にも問題はない。多種多様な経験を持ち、中長期的な業績の安定も期待できるので、全員賛成とした。

社外取締役の新任である常陰氏は、三井住友信託銀行(株)特別顧問を務めるなど経営者としての経験と高い知見を持ち合わせており、社外委員としての独立性を持っていると判断し賛成とした。

第3号議案 監査等委員である取締役1名選任の件

山内氏は会計学を専門とする大学教授を務めており、実務経験は少ないものの、会計に関する知見は相当なものがあるので、賛成とした。

第4号議案 補欠の監査等委員である取締役1名の選任

原田氏は、金融・ファイナンスを専門とする大学教授を務めており、適切な監査機能の役割を果たすことが期待できるので、賛成とした。

引用

東京証券取引所 上場会社詳細

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010030Action.do>

京王グループ 株式情報

https://www.keio.co.jp/company/stockholder/stock_information/index.html

以上